

平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

バンテアイミアンチェイ州スバイチェック郡2小学校建設計画 完成式典開催

2016年7月19日（火）及び20日（水）、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「バンテアイミアンチェイ州スバイチェック郡2小学校建設計画」（供与額限度額：89,104米ドル）により建設された小学校の完成式典が開催されました。19日は、バンテアイミアンチェイ州スバイチェック郡クレイン・ポア小学校において、日本国大使館から松本二等書記官が、バンテアイミアンチェイ州からオム・リアトレイ副知事が出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約800人が参列しました。20日は、バンテアイミアンチェイ州スバイチェック郡タドル小学校において、日本国大使館から松本二等書記官が、バンテアイミアンチェイ州からリー・サリー副知事が出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約600人が参列しました。

本プロジェクトは、バンテアイミアンチェイ州スバイチェック郡クレイン・ポア小学校及びタドル小学校にそれぞれ1棟4室の校舎を整備し、地域の子供たちが安心して授業を受けられることを目的として、2015年12月に贈与契約が結ばれ、本年6月に工事が完了し、この度、完成式典の運びとなりました。

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、チョオウイ・チャンナ バンテアイミアンチェイ州教育局長が開会スピーチを行い、次に、国際NGOであるサマリタンズ・パース国際救済の現地代表パトリック・セジャー氏のスピーチの後、松本書記官が「日本政府は、草の根・人間の安全保障無償資金協力のスキームで、教育分野においては小中学校の校舎建設を中心にカンボジアを継続的に支援している。この支援により、この小学校に通う子どもたちが安全で快適な環境で勉強できるようになって嬉しいと思う。この建物が日本とカンボジアの友情のシンボルであり続けることを望む。」と述べました。

続いて、バンテアイミアンチェイ州副知事が「草の根無償資金協力の援助を通して、州都から離れた地域に新しい校舎が建設されたことはとても喜ばしく、カンボジアにおいて支援を継続している日本国民及び日本政府への感謝の意を表する。」と述べました。

スピーチの後、リボンカットが行われ、校舎内を見学して式典は終了しました。



松本書記官によるスピーチ（クレイン・ポア小学校）



リボンカット（タドル小学校）



クレイン小学校新校舎



タドル小学校新校舎